

約14km一般向き

服部緑地から豊中7社寺をめぐるコース

服部緑地をスタートし、明治時代の初めまで雨乞いの神事が行われていた長興寺住吉神社へと向かいます。旭ヶ丘の団地群を抜け八坂神社へ向かうと、紀州熊野と地形が似ていることから熊野町と名付けられ、旧家が立ち並んでいます。豊中市の中心部に位置する稲荷神社から本殿が国の重要文化財に指定されている原田神社へと歩きます。秋には色とりどりの萩の花が咲き誇る東光院萩の寺、商売繁盛、脚の神様として有名な服部天神宮、大阪最古とされる能舞台を持つ住吉神社へと社寺めぐりを楽しめるコースです。



- スタート
緑地公園駅
- 20分
- 長興寺住吉神社
- 40分
- 八坂神社
- 40分
- 豊中稲荷神社
- 25分
- 原田神社
- 10分
- 東光院萩の寺
- 30分
- 服部天神宮
- 5分
- 住吉神社
- 35分
- ゴール
緑地公園駅



八坂神社(熊野町)

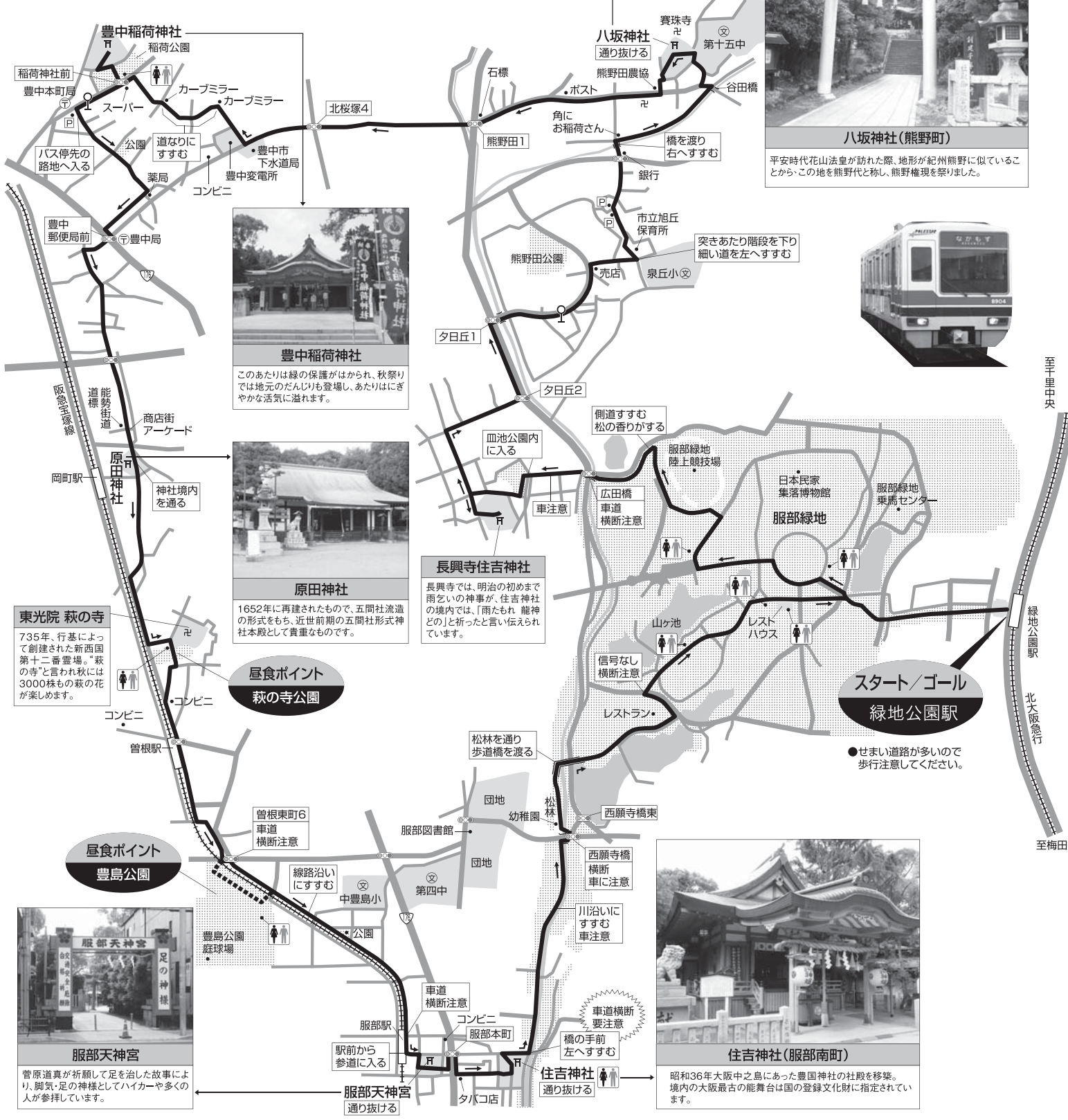
平安時代花山法皇が訪れた際、地形が紀州熊野に似ていることからこの地を熊野代と称し、熊野権現を祭りました。



至千里中央

緑地公園駅

至梅田



原田神社
このあたりは緑の保護がはかられ、秋祭りでは地元のだんじりも登場し、あたりにはぎやかな活気に溢れます。

東光院 萩の寺
735年、行基によって創建された新西国第十二番霊場。萩の寺と言われ萩には3000株もの萩の花が楽しめます。

服部天神宮
菅原道真が祈願して足を治した故事により、脚気・足の神様としてハイカーや多くの人が参拝しています。

長興寺住吉神社
長興寺では、明治の初めまで雨乞いの神事が、住吉神社の境内では、「雨たもれ 龍神ど」と祈ったと言伝えられています。

住吉神社(服部南町)
昭和36年大阪中之島にあった豊国神社の社殿を移築。境内の大阪最古の能舞台は国の登録文化財に指定されています。

スタート/ゴール
緑地公園駅

●せまい道路が多いので歩行注意してください。

- ウォーキングにあたり、ご自身の体力・体調をチェックし健康状態がすぐれない時は見送ります。
- 交通ルールを守り自動車等十分に注意の上ウォーキングしましょう。また、コースは住宅地も通りますので近隣住民にご迷惑の掛からないよう心がけてください。
- たばこの吸い殻・ゴミ・空き缶は捨てないで持ち帰りましょう。自然を大切に！植物は守りましょう！！
- この地図は、平成24年6月現在の情報を基に製作しております。コース上の施設や道路状況が変わっている場合もございますのでご利用にあたってはご注意ください。
- この地図を基にウォーキングされた際の事故やけがに関して、当社はその責任を負いません。